

(ご案内) N-BARD 機器共用分析部門 (東広島地区) FIB-SEM の共用開始と電子顕微鏡のポスターについて

各位

平素より N-BARD および全学共用機器をご利用いただきましてありがとうございます。  
この度、FIB-SEM(Helios G4)の共用開始と電子顕微鏡ユニットに関するポスターを作成しました。

FIB-SEM は電子ビームによる観察とイオンビームによる切削を組み合わせることで試料の断面観察を行ったり、3次元再構成像を取得できます。さらに、FIB-SEM と同時に納入した3次元画像解析ソフト Amira3D を用いる

ことで、3次元再構成像から3Dモデルを作り、そこから様々な組織の定量解析を行えます。  
また、電子顕微鏡ユニットに新たに導入されたクライオウルトラミクロトームや高圧凍結装置のおかげで、生命試料はもちろん、ゴム・プラスチックなどの無機物も極低温状態のまま試料化できるようになりました。これらと FIB-SEM, 既存の装置群を組み合わせることで、試料の持つ本来の組織を従来よりもより正確に観察・分析できる環境が整備されましたので、これをお知らせ致します。